

浅瀬石川ダムでフラッシュ放流を行います。

～ 下流河川の環境改善を目的として ～

浅瀬石川ダムではダム利水者の協力のもと、下流河川の環境改善を目的としたフラッシュ放流を行います。

フラッシュ放流とは河川内のよどみや枯れた藻類、堆積した砂や泥などを一時的にダムからの放流量を増加させることによって一緒に洗い流すことで、「河川環境のリフレッシュ」をはかることができます。

■ 日時

平成24年6月29日（金） 10時00分から13時00分（予定）

■ ダムからの放流量

10時00分よりゲート放流を開始し11時00分頃、放流量最大（40m³/s）として13時00分まで継続

※現在の放流量は18m³/s程度

■ 想定される区間及び過去の改善効果

区間：浅瀬石川ダム～朝日橋（別紙-1参照）

効果：平成21年の実績では、河床材料に付着している藻類の剥離、よどみ水の掃流効果が確認されました。（別紙-2参照）

■ 協力機関

東北電力、浅瀬石川土地改良区、浅瀬石川漁業協同組合

【留意事項】

- ・一時的に河川の水位が上昇しますので、河川を利用される方は注意して下さい。
- ・放流実施前には、警報所から落合地区までスピーカーによる警報および警報車によるパトロールを行います。
- ・降雨による河川の増水が予想される場合は、中止することもあります。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

浅瀬石川ダム管理所

管理所長

木村 信悦

管理係長

山内 盛悦

TEL 0172-54-8782 FAX 0172-54-8785

○想定される河川環境改善区間



○フラッシュ放流イメージ写真



フラッシュ放流の過去の改善効果

新千歳橋下流(ダムから9.9km)での河床材料に付着している藻類の剥離
[H21調査結果]

※ 写真上:概況、写真下:0.5×0.5mコドラート)

上河原橋(ダムから7.0km)でのよどみ水の掃流効果
[H21調査結果]

※ 写真上:遠景、写真下:近景

